

～～第8739回～～

立山（雄山）

～R1. 8. 16-18～

台風10号の天気も心配しながら、7:00 新静岡セノバやっぺい前を総勢23名にて出発。1日目は移動日、新しく開通した中部横断道から中央道、長野道、安房トンネルを経て奥飛騨温泉郷で昼食を摂り14:15 本日の目的地、日本一の落差で迫力ある滝、称名滝と右側の期間限定のハンノキ滝を見る事が出来た。15:40 立山駅すぐ前の本日宿泊するグリーンビュー立山に着く。天然温泉と美味しいお料理を頂く。

2日目、7:40 発(時間指定)の立山駅ケーブルカーで出発。美女平を経て8:00 室堂行き高原バスで雄大な高原地帯を眺めながら8:45 室堂到着。今回の企画はAコース立山縦走組と、Bコース浄土山縦走組、更に室堂周辺散策組に別れた。私はAコース雄山縦走、霧で頂上が拝めたり隠れたりしていたが、気持ちのいい登山日和と感じ出発した。10:00 一ノ越で小休止、ここからが本番登山道、岩場、ゴロ石を登り雄山頂上近く、登りの角度も急になり慎重に登り11:10 雄山神社に到着した。標高3003m祀られている雄山神社で「立山頂上雄山神社」の札をいただき、安全登山のご祈祷を受けた。12:00 大汝山に着く。3015m立山大汝山の看板を掲げ記念撮影。大汝休憩所で昼食後、富士ノ折立を迂回し、稜線を歩いた後、時間的に別山をあきらめ大走りを下った。浮き石、小さな砂利の多い下山道を滑らないよう気をつけて下る。種ばかりになったチングルマやりんどうを見ながら1時間くらい下ると沢沿いの平らな道になり、雷鳥沢に出た。15:00 には本日宿泊する雷鳥沢ヒュッテに到着。30分位後にBコースのメンバーが着いた。見上げるとまだ霧の残る雄山が拝めた。源泉につかり、夕食後、早々布団に入り今日の疲れを癒した。

3日目、6:30、集合写真を撮りドローン撮影をしてからヒュッテを出発、石段を登る。昨日登った雄山や遙か後方に剣岳などの山々、エンマ平から地獄谷、血の池、みくりが池を眺めながら室堂バスターミナルに着く。美女平からケーブルカーに乗り9:30 立山駅に着いた。最終日は観光と移動、10:00 立山博物館では、昨日登った立山の歴史、信仰の山である事を知った。11:00 には帰路につき、18:30 静岡駅に着く事が出来た。

コースタイム：新静岡セノバやっぺい前700＝奥飛騨温泉郷上宝道の駅(昼食)1130＝称名滝 1415＝グリーンビュー立山(泊)1600-740…立山駅 740＝美女平 800＝室堂 840-910…一ノ越 1000…雄山神社 1105-45…大汝山休憩所(昼食)1205…富士ノ折立巻道…大走り 1325…雷鳥沢ヒュッテ(泊)1500-630…室堂バスターミナル 830＝立山駅 930＝立山博物館 1000-1100＝奥飛騨温泉郷道の駅(昼食)1250＝静岡駅 1830

参加者：23名（静岡北17、静岡東1、静岡西3、焼津1、藤枝1）

天気：晴れ

地図：立山

記録：静岡北支部 K・S

Bコースは体力的に少し不安がある人のため、一ノ越から龍王岳、浄土山を縦走する。室堂ターミナルの立山玉殿の湧水前で集合写真を撮ったあと、室堂散策チーム4名と別れ、7名で室堂ターミナル出発。時間に余裕があるので立山室堂と玉殿岩屋を見学していくことになった。立山室堂は日本最古の山小屋で国指定重要文化財、立山信仰の拠点になったところで室堂の名前の由来にもなった。玉殿岩屋は通行止めになっていて見るができなかった(翌日に行った立山博物館で板状節理が発達してできた洞窟の模型を見ることができた)。見学後一ノ越へ石畳の遊歩道を登って行く。チングルマ、イワウチワからウサギギク、ミヤマアキノキリンソウなどの秋の花に変わっている。台風10号一過の晴天を期待していたが、一ノ越から上はガスがかかって見る事が出来ない。途中の祓堂から坂が急になり休みを取りながらゆっくり登る。一ノ越でトイレ休憩後、一ノ越山荘右側から龍王岳へ登る。イワギキョウ、ミヤマリンドウ、ミヤマダイモンジソウ、ミヤマキンポウゲ、トウヤクリンドウがところどころに咲いている。途中昼食を摂り、しばらく登ると富山大学立山研究所の建物の横に出た。南に10分ほどのところが龍王岳山頂になるらしいがそのまま浄土山を目指す。このあたりから天気の良いれば五色ヶ原が見えるとのことだったが、残念ながら見る事が出来なかった。稜線を30分ほどで石積みの軍人霊碑があり、このあたりが浄土山(2831m)山頂と思われるが、標識は無くはっきりしない。その後大きな岩がごつごつした急な坂を下る。足が届かないところもあり、お尻を使った三点確保で慎重に浄土山登山口の標識がある分岐まで下る。こちら側の斜面にはハクサントリカブトが咲いていた。左側は室堂山展望台、右側へ下って行く。この時間になってやっとガスが晴れて雄山山頂が顔を出した。一ノ越への登りに通った遊歩道に出て、室堂ターミナルで待っていた散策チームと合流し、ミクリガ池から地獄谷展望台を通過して急な石段を下り今日の宿泊地雷鳥沢ヒュッテ到着。見学と支部会員によるドローン撮影もありのゆったり登山を楽しんだ。ヒュッテにはAコースが先に到着していて驚いた。

コースタイム：室堂ターミナル 915…立山室堂見学 925…一ノ越 1045…富山大学立山研究所 1215…浄土山 1245…浄土山登山口 1335…立山室堂山荘 1430…室堂ターミナル 1435…地獄谷展望台 1520…雷鳥沢ヒュッテ(泊) 1535

記録：静岡北支部 M・M

